

平成27年広島市成人祭の開催結果について

1 開催概要

(1) 日時

平成27年(2015年)1月12日(月・祝) 11:30~14:00

(2) 場所

広島サンプラザホール(西区商工センター三丁目1-1)ほか

(3) 主催

広島市、広島市教育委員会、広島市選挙管理委員会

(4) 企画

広島市、平成27年広島市成人祭実行委員会

(5) 対象

平成6年(1994年)4月2日から平成7年(1995年)4月1日までに生まれた広島市民(広島市の住民基本台帳に記録されている人) 11,979人(男性6,060人、女性5,919人)

(6) テーマ

「Departure ~輝く未来へ~」

(7) 内容 ※天候 晴時々曇

ア アトラクション<ホール>

マリンバ演奏(広島ジュニアマリンバアンサンブル)、混声合唱(広島修道大学混声合唱団)

イ 成人式(式典)<ホール>

国歌斉唱(エリザベト音楽大学生)、記念品贈呈(比治山大学短期大学部美術科学生デザインによるオリジナルファイル)、市長式辞、市議会議長祝辞、参列者紹介、新成人宣誓、三本締め

ウ その他

同窓会コーナー、模擬投票体験コーナー、成人祭手提げ紙袋引換コーナー、新成人祝福・激励着付け直しコーナー、はがきで感謝を伝えようコーナー

(8) 参加者数及びアンケート結果

7,800人(昨年7,000人)

成人としての自覚を持ったと思う参加者の割合:80.6%(昨年85.4%)

※参加者アンケートより(回収数108人)



広島ジュニアマリンバアンサンブルの躍動感あふれる演技

2 平成27年成人祭の振り返り

(1) 成人祭のアトラクションに初めて小・中学生を含む若いグループが出演し、その躍動感ある演技と広島修道大学のアカペラを含め、アンケートには「クオリティの高いアトラクションが素晴らしかった」等の声が多かった。

(2) 式典の開始から終了まで厳粛な雰囲気で行進することができた。最後は実行委員、運営ボランティア、井口中学校生徒、記念品のデザインを制作した比治山大学短期大学部学生等が壇上に集まり、全員一斉の盛大な三本締めで締めくくりを迎えることができ、アンケートにも「ダラダラしてなくて、とてもよい式だった」、「いい式典だった」と評価する声があった。

(3) 運営ボランティア(21人)、井口中学校の生徒(35人)、広島市交換留学生(4人)、明るい選挙ユースボランティア(8人)を合わせ総勢68人の運営協力ボランティアが参加した。ホール内での誘導や、アトラクション出演者のお世話、車いす参加者のサポート、案内はがきと記念品との引換え、模擬投票体験コーナー運営など、さまざまな場面で活躍し、アンケートにも「中学生・高校生のボランティアの人たちが多く、すごいと思った」等の声があった。

(4) 今回初めて実施した「はがきで感謝を伝えようコーナー」(一般財団法人中国地方郵便局長協会主催)は、用意したはがき250枚のうち207枚を使用した。その内訳は、撮った写真をその場ではがきに印刷するタイプが137枚、デザインされたはがきに文字をかくタイプ70枚であった。アンケートには、「なかなかお礼を言う機会がないので、こういう企画の力を借りることができてうれしい」、「親もびっくりして喜んでくれると思う」と評価する声が多かった。



はがきで感謝を伝えようコーナー